

※各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載していますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

小学校第6学年  
国語A 解答用紙

7011

←《ここから右には解答を書いてはいけません。》→

1 

3	4
---	---

 ※解答の順序は問わない。

6 

ア	3	イ	1
---	---	---	---

2 

2
---

7 

4
---

3 

山本さん……	<table border="1"><tr><td>5</td></tr></table>	5
5		
川上さん……	<table border="1"><tr><td>3</td></tr></table>	3
3		

8 

オ	1	ウ	2	ア	2	イ	1
						エ	3

※1 から3 までの番号を書きましよう。

4 

2
---

5 選んだ文の番号…… 

4
---

書き直した一文

例 反省点は、用具の手入れをあまりしなかったことです。

←《ここから右には解答を書いてはいけません。》→

←《ここから下には解答を書いてはいけません。》→

学校名	組	男女	個人番号①	個人番号②

30  
国A  
算A

※個人番号票を見ながら、1ますに1けたずつ、数字を書き写してください。

※各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載していますので、採点や学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

小学校第6学年  
国語B 解答用紙

《ここから下には解答を書きはいりません。》

1	一	4
	二	1

※◆の印から書きましょう。どちらの行を変えないで、続けて書きましょう。

三	例	北川さんが話したように、わたしも言葉を
		省略して話す人は確かに多いと思います。こ
		れからは、相手や場に合っているかどうかを
		考えながら、言葉をなるべく省略せずに使っ
		ていきたいと思っています。

100字

2	一	2
	二	
三	3	

※◆の印から書きましょう。どちらの行を変えないで、続けて書きましょう。

二	例	「かみかみあえ」は、◆するめが入っていて、
		よくかんで食べるこんだてです。よくかむた
		め、だ液がたくさん出 <sup>で</sup> て、口の中をきれいに
		保つので、むし歯になりにくいのです。

80字

3の解答らんは、裏面にあります。

《ここから下には解答を書きはいりません。》

学校名	組	男女	個人番号①	個人番号②

30 国B

※個人番号票を見ながら、1ますに1けたずつ、数字を書き写してください。

※各設問の正答の条件、他の解答例などについては、解説資料に記載しますので、採点や  
学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

《ここから左は解答を書きはいけません》

3

一	
1	
例	<p>※◆の印から書きましょう。とちやうて行を変えないで、続けて書きましょう。</p> <p>また、◆湯川博士は大学を卒業した後、昼夜 を問わず研究のことを考え、ふとんに入っ て からも次々にうかんでくるアイデアをわす れ ないために、まくらもとにはノートを置く よ うにしていた。</p>
二	60字
	100字

《ここから左は解答を書きはいけません》